

財団法人神奈川県スキー連盟
臨時 評議員会議事録

1. 日 時：平成13年5月19日〔土〕午前10時から12時まで
2. 場 所：神奈川県社会福祉会館 横浜市神奈川区沢渡4-2
3. 評議員出席状況：評議員現在数： 50名
出席評議員数： 27名
委任評議員数： 14名
欠席評議員数： 9名
4. 出席理事：（副会長）：小林 幹夫、古郡 敬一（専務理事）山田 隆（常務理事）片 忠夫
三塚 康雄 菊地富士夫、越前谷芳隆、（理事）野地 澄雄、平沢 幸一、
百海 廷、内海 雄三、木村 徳善、上田 英之、本田 衛義、柴田 秀一、
渡辺 三郎、山本 英雄、菊池 勇二、鈴木 正、工藤 政蔵、栗田 謙吾、
本宮 敏宏
（監事）徳田 盾夫、井駒 利一
5. 欠席理事：（会長）河野 洋平（副会長）廣瀬 稔（理事）早川 博基
6. 出席顧問・参与：（顧問）片岡 春夫、押川 康夫、（参与）小島 祐嘉
7. 議長：相沢重明評議員（横浜スキー協会）を選出。
8. 議事録署名人：星 勝義評議員（川崎スキー協会）徳田耕作評議員（相模原市スキー協会）を選出。
9. 書記：百海 廷、越前谷芳隆理事、中里 健二広報委員を指名
10. 配布資料
 - 1) 平成12年度臨時評議員会資料（事前配布）
 - 2) 平成12年度臨時評議員会資料（事前配布13P、14P差し替え）
 - 3) 平成12年度臨時評議員会質問事項
 - 4) 臨時評議員会正誤表
11. 議事経過の概要及び結果
 - 1) 片 忠夫常務理事から、財団法人神奈川県スキー連盟寄付行為第31条に定める定数の2/3（出席27名、委任状14名計41名で）を満たしたので臨時評議員会が成立した旨報告した。
互選より相澤重明評議員（横浜スキー協会）を議長に選び、星 勝義評議員（川崎スキー協会）、徳田耕作評議員（相模原市スキー協会）を議事録署名人に選出、書記として百海 廷、越前谷芳隆理事、中里健二広報委員を任命した。河野会長政務多忙のため古郡 敬一副会長が挨拶。相澤 重明議長より議事日程説明の後以下の議案について審議した。
 - 2) 第1号議案
 - (1) 平成11年度 事業報告について
議長の指名により山田 隆専務理事から、「昨年の秋に教育庁の査察があり、教育庁の管理している財団法人は行事の報告と予算の評議員会を各々1回、年2回行うことという指導をうけた。また財団法人は事業の結果とは別に予算対比で翌年の事業計画を作るべきとの指摘もあったため、今回の予算のための臨時評議員会開催に至った」「問題がなければ次年度より年2回定例評議員会を開催して行きたい」との経緯と今後について報告があった。
 - 3) 第2号議案 審議事項
 - (1) 平成13年度執行方針（案）について
議長の指名により、山田専務理事から平成13年度の執行方針（案）について提案があった。
 - (2) 平成13年度事業計画（案）について
議長の指名により、片 忠夫総務本部長、三塚 康雄教育本部長、渡辺三郎教育本部理事、菊地富士夫競技本部長、栗田 謙吾競技本部理事から平成13年度事業計画（案）について資料に基づき提案があった。
 - 3) 平成13年度予算（案）
議長の指名により、片 忠夫総務本部長から予算編成に当たったの考え方の説明、上田 英之会計担当総務本部理事より平成13年度の予算（案）について提案があった。
以上の提案についての事前質問に対して山田 隆専務理事、片 忠夫常務理事より回答。その後全

体を通しての質疑応答の後、議長より第2号議案について一括承認の得たい旨諮ったところ満場一致で承認された。

4. 第3号議案

評議員選出規程一部改訂について

議長の指名により、山田 隆専務理事から資料に基づき、評議員選出規程に名誉役員と評議員の兼務を禁止する条項を追加する改訂提案の説明があり、質疑応答の後、議長より第3号議案について承認の得たい旨諮ったところ満場一致で承認された。

5. 第4号議案

その他報告事項

山田 隆専務理事より、競技大会開催中の事故発生に関して説明があり、今後の対応策として各種行事に保険を掛けることについて検討していきたい、又メディア対策について考えている点について7月28日開催予定の定例評議員会に提案したい旨報告があった。又定例評議員会の資料に今回の資料も記載する旨片常務より報告があった。

以上で本日の議事を終了し、議長解任後、小林 幹夫副会長より今後、充実した活動をすべく会員のご理解とご協力をお願いし、閉会を宣した。

平成13年5月19日

財団法人 神奈川県スキー連盟
評議員会 議長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印

以下 余白